



## 受賞作品

第8回渡辺淳一文学賞

『フィールダー』

古谷田 奈月 // 著 (F コヤ)

小児性愛、ルッキズム、ソシャゲ中毒、猫を愛するということ。総合出版社の編集者・橘を中心に、現代を揺さぶる「不都合」の数々が絡み合い…。誰かを「愛でる」行為の本質を鮮烈に暴く長編小説。

2023年本屋大賞

大賞 『汝、星のごとく』

凧良 ゆう // 著 (F ナギ)

瀬戸内の島に育った高校生の暁海と、自由奔放な母の恋愛に振り回され島に転校してきた權。ともに心に孤独と欠落を抱えた二人は、惹かれ合い、すれ違い、そして成長していき…。

翻訳小説部門

『われら闇より天を見る』

クリス・ウィタカー // 著 (933. 7 ウ)

自称「無法者」の少女ダッチェスと、過去に囚われた警察署長ウォーク。彼女たちの町では30年前、ひとりの少女が命を落とす事件が起きた。事件で逮捕された男が刑期を終えて町に帰ってくると、新たな悲劇が…。

## ドラマ化作品

家族だから愛したんじゃない、愛したのが家族だった

出演:河合優実, 坂井真紀 ほか

『家族だから愛したんじゃない、愛したのが家族だった』

岸田 奈美 // 著 (914. 6 キ)

車いすユーザーの母、知的障害のある弟、急逝した父。一生に一度しか起こらないような出来事が、なぜだか何度も起きてしまう著者が綴る、笑いと涙の自伝エッセイ。

## 映画化作品

帰れない山

出演:ルカ・マリネッリ ほか

『帰れない山』

パオロ・コニェッティ // 著 (973 コ)

牛飼いの少年との出会い、冒険、父の孤独と遺志、友との心地よい沈黙と信頼。北イタリア、モンテ・ローザ山麓を舞台に、本当の居場所を求めて彷徨う2人の男の葛藤と友情を描いた長篇小説。

銀河鉄道の父

出演:役所広司, 菅田将暉 ほか

『銀河鉄道の父』

門井 慶喜 // 著 (F カド)

岩手県をイーハトヴにし、銀河に鉄道を走らせた宮沢賢治。生涯夢を追いつけた賢治と、父でありすぎた父・政次郎との対立と慈愛の月日を、父の視点から描く。

